

2019 年度 実行委員会（総会）ご報告

向暑の候、皆様におかれましては益々ご活躍の事とお慶び申し上げます。

去る 7 月 14 日（日）午後 1 時より、京都府立文化芸術会館に於きまして、本会会員 19 名の出席の元、2019 年度版画京都展実行委員会総会が開催されました。

総会では、5 月にご逝去された黒崎 彰氏の報告 及び 後任の新委員長を武蔵氏に務めていただくことで、出席者の承認を頂き、それに伴う本会規約 及び 事業計画の一部変更についても承認いただきました。

続いて 2018 年度の決算報告 及び 2019 年度の予算案等の審議し、本会閉会時期を 2020 年度末（2021 年 3 月末）に確定、閉会展の開催や資産処理、京都十景の発刊中止等、具体的な話も検討されました。

資産処理のひとつとして、資料 4 にあります京都十景の在庫分を販売価格 7 万円のところ、会員には会員価格として 5 万円で販売いたします。

また、京都十景発刊中止に伴い、余剰となる第 8 集、第 9 集、第 10 集の化粧箱（めおと箱） 及び これまで開催された国際展の図録も希望者へ無償でお譲りいたします。

（送料は各自負担、会員に限る）

ご希望の方は KYOTO 版画事務局へメールでお申し込みいただくか、三田村までご連絡ください。希望者へは順次発送し、無くなり次第終了としますのでご希望に添えない場合もあります。

末筆になりましたが、10 月 26 日に京都精華大学に於きまして、黒崎氏のお別れ会の開催を、精華大学と本会、連名で企画しております。詳しくは後日お知らせ致します。

これからもオーストラリアお返し展及び JARFO 京都画廊での作品展、閉会展等続きますので、今後とも、ご協力をお願い申し上げます。